

超電導MRI装置導入

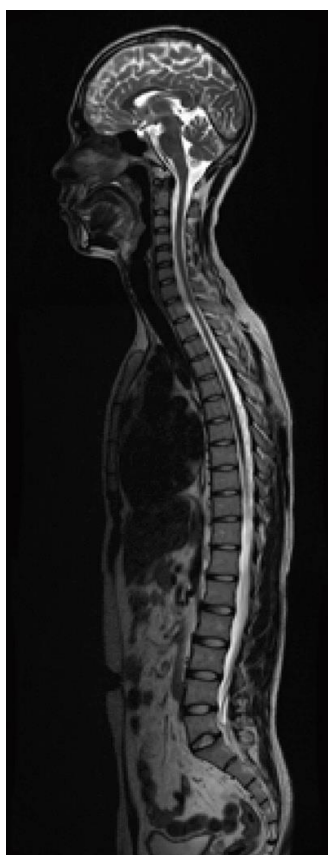
2021年2月1日より運営開始

MRI(磁気共鳴画像診断)検査に関して

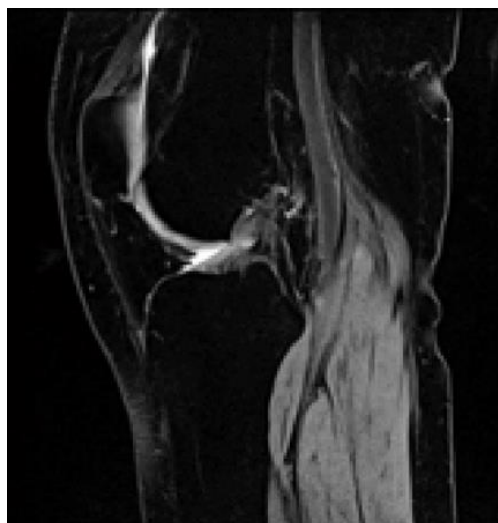
MRI検査とは、磁場を利用して体内の様子を画像化するものです。撮影された画像は、診断にきわめて有効な検査です。放射線を使用していませんので、被ばくの心配がありません。検査に伴う音がしますが、体に害はなく仰向けに寝ているだけで無理なく苦痛の無い検査が行えます。また、撮影したい病変/部位に応じて様々な撮影が行えます。

当院の超電導MRI装置について

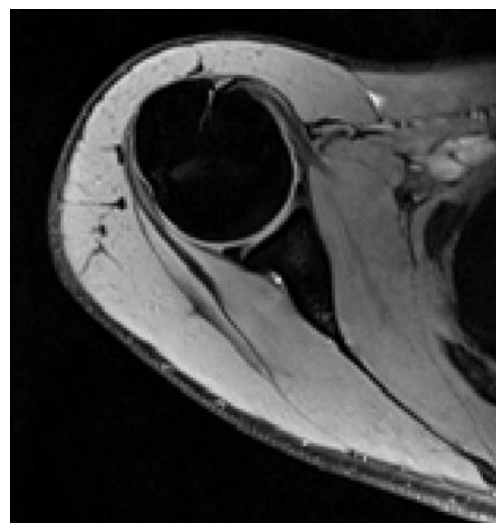
ドイツに本社をおくシーメンス社製の高性能MRIを導入しております。最新の145cmショートマグネットの採用により、圧迫感が少なく、安心して検査が受けられます。強い磁場により、高速で、しかも高精細な画像診断が可能となりました。頭部の小さな病変(腫瘍、梗塞など)や血管の状態。整形外科領域や腹部などの全身の検査診断が可能です。



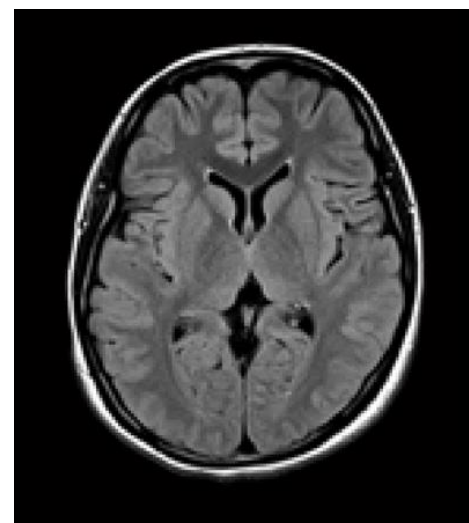
全脊椎T2像



膝脂肪抑制のT2*像



肩T2*強調像



頭部FLAIR像

FUJIMOTO KAMIMACHI HOSPITAL